

企画総務委員会

送付 16 - 12

郵政民営化反対に関する陳情

受付年月日

平成 16 年 9 月 22 日

陳 情 者

千代田区麹町 2 - 10 - 4

麹町長寿会

代表 宮 克己

# 陳 情 書

## 陳情事項

政府は、現在の国営による郵政事業を民営化することなく、現行の日本郵政公社による郵便局の存続を強く希望します。

## 陳情趣旨

現在、日本郵政公社は、全国24,700の郵便局ネットワークを通じて郵便・貯金・保険のみならず、年金支払い等の窓口サービスなど日常生活に深い関わりあるサービスを全国に公平に提供し、創業以来、国民生活の安定と福祉の増進に大きく寄与しています。

これが万が一民営化されると、採算を重視し、合理化(市区町村の郵便局の統廃合等)を進め、利益優先となり、逆にサービスの低下する可能性があることは言うまでもありません。特に民間企業を見ても明らかです。すなわち、ユニバーサルサービス(全国均一サービス)の維持が困難になると思われます。

一層の高齢化が進む社会では、郵便局が身近にあることは年金受給者である高齢者にとって必要であり、生活の一部の役割を果たしています。今まで以上に、郵便局は必要な存在になると思われます。

以上の理由により、郵政三事業を現行の国営の非営利の経営形態を堅持し、民営化されることのないよう、国および関係先に意見書を提出してくださるよう陳情いたします。

平成16年9月22日

千代田区議会議長

鳥 海 隆 弘 殿